

《担当者名》教授 / 泉 剛
教授 / 青木 隆 講師 / 水野 夏実

【概要】

人体の構造と機能について基礎的事項を学ぶ。
病態・薬理学・治療学を理解する上で基礎となる正常な人体の構造と機能を学ぶ。

【全体目的】

人体の構造と機能について基礎的事項を学び、病態・薬理学・治療学を理解する上で基礎となる知識を身につける。

【学修目標】

正常な人体の構造と機能について理解し、説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	人体の位置・骨と関節 ・資料を配付する。	人体の位置・方向を示す用語を説明できる。 骨格・関節の構造を説明できる。 骨の微細構造と骨芽細胞、破骨細胞の役割やCa/P代謝の仕組みについて説明できる。 骨髄の構造と機能について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、 C7-(2)- 、 C7-(2)-	水野 夏実
2	感覚器1 ・教科書1：p90～95, p122～127 ・教科書3：p188～199, p212～245 ・教科書5：p120～152 ・教科書6：p227～246	感覚器の構造と機能について説明できる。 皮膚感覚、視覚の感覚器の構造と感覚の経路について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、 C7-(2)-	泉 剛
3	感覚器2 ・教科書1：p128～141 ・教科書3：p212～245 ・教科書5：p120～152 ・教科書6：p227～246	感覚器の構造と機能について説明できる。 聴覚・平衡感覚、嗅覚、味覚の感覚器の構造と感覚の経路について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、 C7-(2)-	泉 剛
4	神経系1 ・教科書1：p76～89, p106～121 ・教科書3：p2～59, p138～151, p160～257, p456～461 ・教科書5：p78～118 ・教科書6：p159～194, p209～226	末梢神経系の脳神経と脊髄神経について構造と機能を説明できる。 運動神経、感覚神経、自律神経の関係を説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、 C7-(2)-	泉 剛
5	神経系2 ・教科書1：p76～89, p106～121 ・教科書3：p2～59, p138～151, p160～257, p456～461 ・教科書5：p78～118 ・教科書6：p159～194, p209～226	中枢神経系の構造と機能を説明できる。 脊髄の分節構造と反射機能について説明できる。 脳幹の機能を説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、 C7-(2)-	泉 剛
6	神経系3 ・教科書1：p76～89, p106～121 ・教科書3：p2～59, p138～151, p160～257, p456～461 ・教科書5：p78～118 ・教科書6：p159～194, p209～226	中枢神経系の構造と機能を説明できる。 大脳と小脳の機能を説明できる。 情動および高次脳機能について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、 C7-(2)-	泉 剛

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
7	排泄 ・資料を配付する。	腎臓の構造と尿の生成の仕組みを説明できる。 腎小体、尿細管、糸球体ろ過、尿細管再吸収・分泌について説明できる。 膀胱の構造と蓄尿・排尿の仕組みを説明できる。 尿管、膀胱、排尿反射について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、C7-(2)- ~ 、C7-(2)-	水野 夏実
8	消化1 ・資料を配付する。	消化系の構造を説明できる。 消化管と消化管壁の構造を説明できる。 肝臓と膵臓の構造や働きについて説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、C7-(2)- ，	水野 夏実
9	消化2 ・資料を配付する。	消化管運動および消化液分泌の仕組みを説明できる。 唾液、胃液、腸液、膵液、胆汁について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- 、C7-(2)- ~	水野 夏実
10	吸収 ・資料を配付する。	各栄養素の消化、吸収のプロセスを概説できる。 栄養素の輸送と利用について説明できる。 関連するモデルコアカリキュラムの到達目標 C7-(1)- -1、D1-(3)- -2	青木 隆

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

期末定期試験 100% で評価する。

【教科書】

- 1 「人体解剖図」坂井建雄 橋本尚詞著 成美堂出版
- 2 「病気がみえる」vol. 1 消化器 MEDIC MEDIA
- 3 「病気がみえる」vol. 7 脳・神経 MEDIC MEDIA
- 4 「病気がみえる」vol. 8 腎・泌尿器 MEDIC MEDIA
- 5 「人体の構造と機能」第5版、原田玲子、佐伯由香 編集 医歯薬出版
- 6 「x問題でマスター生理学」第4版 医歯薬出版

【参考書】

- 「コメディカルのための専門基礎分野テキスト 解剖学」中外医学社
「コメディカルのための専門基礎分野テキスト 生理学」中外医学社
「図説解剖生理学」磯野 日出夫著 東京教学社
「細胞の分子生物学」（第5版）Newten Press
「Essential 細胞生物学」南江堂
「ギャング生理学」原書24版 訳者代表岡田泰伸 丸善
「パートナー薬理学」重信弘毅、石井邦雄 編集 南江堂
「イラストレイテッド ハーパー・生化学」（原著30版）清水孝雄 監訳 丸善
「やさしい自律神経生理学」鈴木郁子編著 中外医学社

【学修の準備】

当日の授業範囲を予習し、あらかじめ疑問点等を把握しておくこと（50分）。
授業終了時に練習問題等を課した場合は、次回の授業までに解答しておくこと。
授業の内容の小テストを実施することがあるので、復習しておくこと（50分）。

【関連するモデルコアカリキュラムの到達目標】

C7人体の成り立ちと生体機能の調節
(1)人体の成り立ち

器官系概論 神経系 骨格系・筋肉系 皮膚 消化器系 感覚器系

(2)生体機能の調節

神経による調節機構 ホルモン・内分泌系による調節機構 オータコイドによる調節機構
サイトカイン・増殖因子・ケモカインによる調節機構 体液の調節

D1健康

(3)栄養と健康 栄養

【薬学部ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

2. 有効で安全な薬物療法の実践、ならびに人々の健康な生活に寄与するために必要な、基礎から応用までの薬学的知識を修得している。

【実務経験】

泉 剛(医師)、水野 夏実(薬剤師)

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での医師、薬剤師としての実務経験をもとに、臨床に直結した解剖学および生理学の知識を講義する。